

別記様式第7号

産地収益力向上支援事業に関する事業評価票

都道府県名	市町村名	事業実施 主体名	対象作物 ・畜産物名	事業実施 初年度	成果目標の 具体的な内容	成果目標の達成状況							具体的な取組内容	事業内容 (工種、施設区 分、構造、規 格、能力等)	地方農政局長等の意見		
						基準年	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目 (目標年)				目標値	達成率
						平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年					
茨城県	石岡市	やさと有機 農業推進協 議会	野菜	22年度	有機農業による農 業産出額の増加	107,694千円	105,746千円	93,634千円	90,442千円	112,413千円	106,957千円	129,485千円	118,463千円	202%	・圃場指導会の実 施 ・先進事例調査の 実施 ・研修の実施	-	販売先の拡大や販売価格の 向上に向けた取組により、 目標を達成しており、事業 効果が認められると評価す る。
				栽培技術の向上と 販売先の拡大によ る所得の増加	販売先5カ所	販売先7カ所	販売先9カ所	販売先9カ所	販売先9カ所	販売先9カ所	販売先11カ 所	販売先7カ所	300%				
群馬県	高崎市	高崎市倉渕 町有機農業 推進協議会	ホウレンソ ウ、レタス	22年度	有機農業による農 業産出額の増加	255,755千円	231,500千円	267,600千円	278,304千円	284,580千円	283,500千円	286,930千円	286,260千円	102%	・土壌分析の実施 ・栽培技術の実証 ・研修会の開催	-	有機農業栽培技術の向上 により、農業産出額や、ホ ウレンソウ、レタスの収量 増加にもつながり目標を達 成しており、事業効果が認 められると評価する。
				ホウレンソウの単 位収量増加(病害 に強い施肥技術の 確立)	600kg/10a	547kg/10a	667kg/10a	693kg/10a	693kg/10a	733kg/10a	740kg/10a	733kg/10a	105%				
				レタスの単位収 量増加(病害に強い 施肥技術の確立)	500kg/10a	457kg/10a	563kg/10a	563kg/10a	563kg/10a	575kg/10a	612kg/10a	600kg/10a	112%				
埼玉県	小川町	小川町有機 農業推進協 議会	野菜	22年度	有機農業による農 業産出額の増加	83,420千円	72,188千円	75,061千円	77,339千円	94,000千円	116,255千円	122,480千円	110,000千円	147%	・水稲における チェーン除草等の 技術実証 ・先進地視察の実 施 ・有機農業相談会 の実施 ・勉強会や講習会 の開催	-	産地全体の面積の増加等 により農業産出額は目標額 以上の結果となり、一定の 事業効果が認められる。 しかしながら、収益力向 上の取組の「有機農業者の 拡大、農産物の品質向上、 需要にあった生産による単 位当たりの販売額の増加」 については、新規就農者の 技術力不足等により目標年 度において未達成となった ため、改善計画の策定を指 導する。
				有機農業者の拡 大、農産物の品質 向上、需要にあっ た生産による単位 面積当たりの販売 額の増加	363,874円 /10a	305,752円 /10a	286,272円 /10a	237,937円 /10a	201,709円 /10a	282,171円 /10a	264,079円 /10a	392,857円 /10a	△344%				

都道府県名	市町村名	事業実施主体名	対象作物・畜産物名	事業実施初年度	成果目標の具体的な内容	成果目標の達成状況								具体的な取組内容	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	地方農政局長等の意見	
						基準年	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目 (目標年)	目標値				達成率
						平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年					
千葉県	成田市ほか	北総地区有機農業拡大協議会	野菜	22年度	有機農業による農業産出額の増加	323,717千円	306,522千円	246,713千円	247,065千円	291,060千円	368,678千円	265,810千円	372,275千円	△119%	<ul style="list-style-type: none"> 講演会やオーガニックフェスタを開催 土壌分析の実施 先進地視察の実施 	-	農業産出額及び「有機JAS認証 圃場からの産出量・販売量の増加」について目標年度において未達成となったため、改善計画の策定を指導する。
					有機JAS認証圃場からの産出量・販売量の増加	629t	669t	599t	630t	752t	687t	701t	723t	77%			
神奈川県	小田原市	小田原有機の里づくり協議会	キウイ、ミカン等果樹、野菜	22年度	有機農業による農業産出額の増加	129,000千円	168,440千円	144,470千円	151,140千円	116,000千円	111,000千円	134,340千円	167,700千円	14%	<ul style="list-style-type: none"> 栽培体験と学校給食への提供 畑の生き物調査の実施 実証圃の設置 研修会の開催 	-	気象条件等の影響や除草技術が未習熟であることから、農業産出額及び労働時間の削減について目標年度において未達成となったため、改善計画の策定を指導する。
					労働時間の削減 (有機栽培で時間的制約が多い除草を効率よく行う)	5h/10a	5h/10a	5h/10a	4.5h/10a	4.5h/10a	4.5h/10a	4.5h/10a	4h/10a	50%			
山梨県	県全域	やまなし有機農業連絡会議	野菜	22年度	有機農業による農業産出額の増加	326,615千円	348,620千円	364,127千円	376,820千円	380,592千円	371,219千円	378,742千円	473,268千円	36%	<ul style="list-style-type: none"> 交流会の開催 技術力向上のための観察会の実施 ハンドブックの作成・配布 研修会の開催 	-	農業者間の協体制確立により、着実に農業産出額や所得向上が図られているものの、農業産出額及び農家1戸あたり販売額の増大については目標年度において未達成となったため、改善計画の策定を指導する。
					売上増大による所得向上(農家1戸当たり耕地面積の増大)	50.4a	78.0a	92.0a	98.2a	101.9a	120.0a	120.3a	65.0a	479%			
					売上増大による所得向上(農家1戸当たり販売額の増大)	3,141千円	3,198千円	3,251千円	3,364千円	3,660千円	3,712千円	3,787千円	3,880千円	87%			